

賛否が分かれた議案

	西川 貴雄	福田 浩実	村田俊太郎	北野伊津子	上田 健二	金銅 成悟	大垣 良夫	河田 和美	杉本 葵	乾 充徳	徳野 衆	丸谷 利一	下地 敦志	遊田 直秋	東川 勇夫	西村千鶴子	林 浩史	鈴木 健嗣	富野 孝之	吉川 幸喜
議案 第40号	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第41号	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第53号	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
意見書案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第18号	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

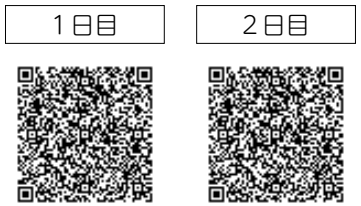
賛成…○ 反対…× 欠席…欠

※議長は採決に加わりません。

市議会からのお知らせ

大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費（現在は政務活動費）ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。
 ※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

… 1日目 …

農業政策について

村田俊太郎 議員

問 日本の農業就業人口はここ20年で、半分にまで減っております。本市でも高齢化、後継者問題が深刻で、それに伴い耕作放棄地の発生も懸念されますが、本市での対応策と、また、担い手として農福連携は広がっているのか、その状況についてもお聞かせください。

答 耕作放棄地対策として、県下で初めて上三橋地区で「地域計画」が策定され、ほかの集落でも推進してまいります。また、大規模水稲栽培を行う農家や農業適格法人について、補助金等を活用しながら支援します。農福連携では、市内34施設の生活介護、就労継続支援事業所のうち、19の施設が農作業を取り入れております。

・他の質問項目：公営住宅について

産業活性化策について

林 浩史 議員

問 大和郡山市にも大きなチャンスとなる県中央卸売市場の再整備事業における「賑わいエリア」について、市の検討チームにより作成したアイデア提案書を市長から県知事に渡されました。この内容についてお聞き致します。

答 市場事業者をも含めた新たな交流や仲間が生まれるような「食がたなぐ」21世紀の新たな市場づくりを目指し、8点を提案しました。①高級感のある大人が楽しめるマルシェ・フードコート②子育て世帯の交流の場となる子どもが楽しめる芝生エリア、芝滑り③憩いの場としてのオープンカフェ④BBQ場やグランピング施設⑤チャレンジショップの出店エリア⑥自転車道からのアクセス通路⑦市場独自ブランド確立⑧インバウンド対応の案内標記